

技術の名称

通信装置

適用分野

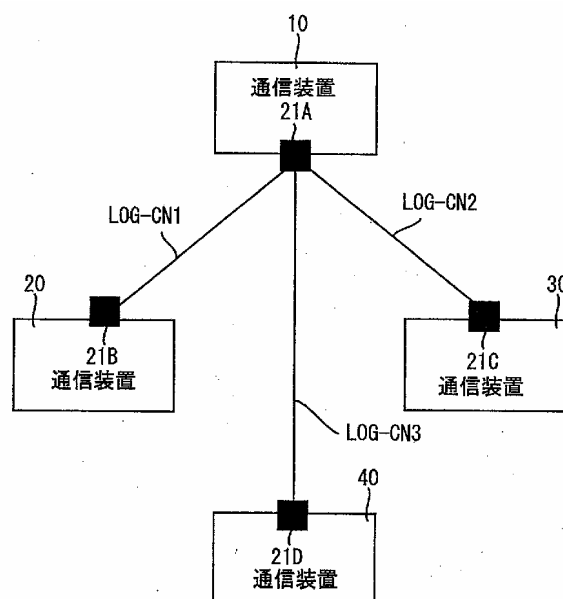
ボンディング技術、論理ネットワークデバイス、無線LANデバイス

■ 目的 ボンディング技術における様々な制約を排除して物理接続を集約可能な通信装置を提供する。

■ 効果 ボンディング技術には、①全ての通信装置での物理デバイスの構成を揃える必要がある、②1つの物理デバイスを複数の論理デバイスの集約対象とすることができない、③通信装置は、接続に関して相手の通信装置ごとの管理ができず、自己の保有する物理デバイス後との管理しかできない、の制約があったが、本発明によれば、これらの制約の全てが排除された通信装置が得られる。

■ 技術概要
特記事項、図
など

送信元の通信装置10は、通信装置20の論理デバイス21Bへデータを送信する場合、論理デバイス21Bに対応して設けられた物理デバイスを論理/物理デバイス識別子対応表を参照して決定し、その決定した通信装置20の物理デバイスへデータを送信可能な自己の物理デバイスを物理経路表を参照して決定し、その決定した自己の物理デバイスを用いて通信装置20の物理デバイスへ送信する。



論理ネットワーク構成

■ 主たる提供特許 特許等の名称 : 通信装置
登録番号 :
出願番号 : 特願2006-231730 出願日 : 平成18年8月29日
公開番号 :

■ 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp